



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 ニチコン株式会社

コード番号 6996 URL <http://www.nichicon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 COO

(氏名) 吉田 茂雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員常務 IR室長

(氏名) 近野 斉

TEL 075-231-8461

四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	24,298	8.0	744	—	1,356	47.0	1,054	120.3
25年3月期第1四半期	22,491	△24.0	△261	—	923	△53.8	478	△61.7

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 3,331百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △567百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	14.76	—
25年3月期第1四半期	6.70	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	129,190	92,581	70.5	1,275.48
25年3月期	125,742	89,786	70.3	1,236.67

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 91,119百万円 25年3月期 88,347百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	46,000	3.0	1,200	—	1,200	—	700	—	9.80
通期	100,000	10.1	4,000	—	4,000	739.8	2,800	—	39.19

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	78,000,000 株	25年3月期	78,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	6,560,306 株	25年3月期	6,559,984 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	71,439,846 株	25年3月期1Q	71,440,537 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
4. 補足情報 .....	9
(1) 所在地別業績 .....	9
(2) 海外売上高 .....	10
(3) 販売実績 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年6月30日)のわが国経済は、景気対策や金融緩和に対する期待感から比較的安定した為替円安水準に支えられるなど、明るい兆しがあったものの実体経済の本格的回復には至っておりません。また、海外においては、米国では緩やかな回復基調が続きましたが、欧州財政危機の長期化や、中国の景気減速や新興国の経済成長の鈍化などにより、先行き不透明な経営環境となりました。

当社グループが関連する市場におきましては、薄型テレビなどのデジタル家電やパソコンなどが長期にわたり低迷していますが、環境関連ビジネスが軌道に乗り始めるなど、改善の兆しが見られるようになりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は24,298百万円と前年同期比8.0%の増収となりました。また、利益につきましては、営業利益は744百万円(前年同期は261百万円の営業損失)、経常利益は1,356百万円と前年同期比47.0%の増益、四半期純利益は1,054百万円と前年同期比120.3%の増益となりました。

このような状況のなかで、当社グループは中期経営計画の経営ビジョンに沿って、コンデンサ、回路、インバータ等のコア技術を核としてエネルギー、環境、医療などの分野に注力し、高い成長が期待できるエコ、EV/HV(電気自動車/ハイブリッド車)、インバータ関連事業を経営の新たな柱とするために、環境関連のパワーエレクトロニクスビジネスを統括する「NECST(Nichicon Energy Control System Technology)プロジェクト」を推進しています。また、経営方針として「トップノッチ経営」を打ち出し、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、回路製品のコア事業でトップノッチ(Topnotch=最上級)を目指し、マーケットシェアだけでなく、顧客に満足していただけるよう、品質、技術、納期、サービスなどの分野でトップノッチを達成する経営を推進しています。これらの成長戦略にあわせ、コンデンサ・回路のコア事業について、開発・生産・販売を総合的に統括管理するビジネスグループ制を導入し、パワーエレクトロニクス・車載・環境分野などの各重点市場での事業拡大を図る取り組みを進めています。また、新興国市場における販売網の拡充や、経営資源の集中により技術開発力、国内外のモノづくり力を強化し、絶対的品質と最適地生産によって競争力を備え、利益体質をより強固なものとする取り組みを行っています。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期末(平成25年3月末)に比べ3,448百万円増加し129,190百万円となりました。主な増加の内容は、流動資産において、有価証券が満期保有目的債券の償還などにより前期末に比べ1,196百万円減少し5,323百万円となりましたが、現金及び預金が前期末に比べ4,063百万円増加し20,109百万円となったこと、また、たな卸資産が前期末に比べ1,157百万円増加し18,081百万円となったことなどによるものです。

負債合計は、前期末に比べ653百万円増加し36,608百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上などにより前期末に比べ2,794百万円増加し92,581百万円となりました。また、自己資本比率は70.5%となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、2,560百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,368百万円の計上に加え、減価償却費1,281百万円が発生したことなどによるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、984百万円の収入となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が454百万円、有価証券・投資有価証券の取得による支出が1,115百万円となりましたが、一方で、有価証券の売却及び償還による収入が3,101百万円となったことなどによるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、626百万円の支出となりました。これは主に、配当金の支払額が535百万円となったことなどによるものです。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ3,342百万円増加し17,170百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間および通期の連結業績予想につきましては、平成25年5月10日(平成25年3月期決算発表時)に公表しました内容に変更はありません。

なお、業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,045	20,109
受取手形及び売掛金	28,933	28,618
有価証券	6,520	5,323
商品及び製品	6,207	7,031
仕掛品	6,092	6,169
原材料及び貯蔵品	4,623	4,880
その他	2,481	2,418
貸倒引当金	△92	△90
流動資産合計	70,812	74,460
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,749	13,931
機械装置及び運搬具（純額）	9,642	9,280
その他（純額）	6,872	6,876
有形固定資産合計	30,263	30,088
無形固定資産	562	526
投資その他の資産		
投資有価証券	22,255	22,330
その他	2,323	2,258
貸倒引当金	△475	△474
投資その他の資産合計	24,103	24,115
固定資産合計	54,929	54,729
資産合計	125,742	129,190

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,297	15,435
短期借入金	2,300	2,300
未払法人税等	859	783
賞与引当金	699	402
その他	6,162	6,903
流動負債合計	25,318	25,824
固定負債		
長期借入金	3,000	3,000
退職給付引当金	3,881	3,846
その他の引当金	97	154
その他	3,657	3,782
固定負債合計	10,636	10,783
負債合計	35,955	36,608
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,286	14,286
資本剰余金	17,069	17,069
利益剰余金	65,521	66,039
自己株式	△8,117	△8,117
株主資本合計	88,759	89,277
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,984	2,587
為替換算調整勘定	△2,396	△745
その他の包括利益累計額合計	△411	1,841
少数株主持分	1,439	1,462
純資産合計	89,786	92,581
負債純資産合計	125,742	129,190

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	22,491	24,298
売上原価	19,996	20,673
売上総利益	2,495	3,624
販売費及び一般管理費	2,756	2,879
営業利益又は営業損失(△)	△261	744
営業外収益		
受取利息	52	40
受取配当金	106	110
持分法による投資利益	—	12
為替差益	—	379
移転補償金	2,000	—
その他	74	107
営業外収益合計	2,233	650
営業外費用		
支払利息	26	17
持分法による投資損失	38	—
為替差損	387	—
設備移設費用	559	—
その他	35	21
営業外費用合計	1,048	38
経常利益	923	1,356
特別利益		
投資有価証券売却益	—	11
その他	0	5
特別利益合計	0	16
特別損失		
固定資産処分損	95	4
特別損失合計	95	4
税金等調整前四半期純利益	827	1,368
法人税、住民税及び事業税	290	286
法人税等調整額	4	△0
法人税等合計	295	285
少数株主損益調整前四半期純利益	532	1,083
少数株主利益	53	28
四半期純利益	478	1,054



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	532	1,083
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,154	603
為替換算調整勘定	101	1,620
持分法適用会社に対する持分相当額	△45	23
その他の包括利益合計	△1,099	2,247
四半期包括利益	△567	3,331
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△596	3,307
少数株主に係る四半期包括利益	29	23

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	827	1,368
減価償却費	1,829	1,281
売上債権の増減額(△は増加)	3,274	1,206
たな卸資産の増減額(△は増加)	594	△698
仕入債務の増減額(△は減少)	△544	△612
その他	△1,221	99
小計	4,759	2,646
法人税等の支払額	△572	△219
その他	132	133
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,319	2,560
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△2,110	△605
有価証券の売却及び償還による収入	2,300	3,101
有形固定資産の取得による支出	△2,730	△454
投資有価証券の取得による支出	△331	△510
その他	81	△546
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,790	984
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△535	△535
その他	△220	△91
財務活動によるキャッシュ・フロー	△755	△626
現金及び現金同等物に係る換算差額	△61	424
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	711	3,342
現金及び現金同等物の期首残高	16,804	13,827
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,515	17,170

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)および当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

当社グループは、「コンデンサおよびその関連製品」の製造ならびに販売を主な事業としており、各拠点に製品の販売もしくは製造、またはその両方の機能を置き、本社はグループ全体の戦略を立案し、事業活動を展開しております。当社グループは、各拠点別を基礎とした事業セグメントから構成されており、経営意思決定および業績評価を行っておりますが、当該事業セグメントの経済的特徴、製品およびサービスの内容、製品の製造方法または製造過程やサービスの提供方法などの要素が概ね類似していることから、「コンデンサおよびその関連製品」の単一の報告セグメントとしており、記載を省略しております。

## 4. 補足情報

## (1) 所在地別業績

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア (百万円)	欧州他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	10,344	1,330	9,440	1,375	22,491	—	22,491
(2)所在地間の内部売上高又は 振替高	4,097	0	1,045	0	5,142	△5,142	—
計	14,442	1,331	10,485	1,375	27,634	△5,142	22,491
営業利益又は営業損失(△)	△726	31	180	208	△306	44	△261

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア (百万円)	欧州他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	10,131	1,702	10,821	1,642	24,298	—	24,298
(2)所在地間の内部売上高又は 振替高	5,596	1	1,988	3	7,590	△7,590	—
計	15,728	1,704	12,809	1,645	31,888	△7,590	24,298
営業利益	686	55	1	12	755	△10	744

## (2) 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

	米州	アジア	欧州他	計
I 海外売上高(百万円)	1,332	10,040	1,377	12,750
II 連結売上高(百万円)				22,491
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	5.9	44.7	6.1	56.7

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

	米州	アジア	欧州他	計
I 海外売上高(百万円)	1,704	11,275	1,643	14,623
II 連結売上高(百万円)				24,298
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	7.0	46.4	6.8	60.2

## (3) 販売実績

製品区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減比 (%)
電子機器用	15,702	69.8	16,920	69.6	1,218	7.8
電力・機器用及び応用機器	2,045	9.1	2,022	8.3	△22	△1.1
回路製品	4,655	20.7	5,238	21.6	582	12.5
その他	88	0.4	116	0.5	28	31.6
合計	22,491	100.0	24,298	100.0	1,806	8.0